

【令和3年度】指定管理者制度導入施設の管理運営状況総合評価シート

施設名	吹田市立藤白台デイサービスセンター	所管部室課名	高齢福祉室
所在地	吹田市藤白台2-9-1-115	設置年月日	平成15年4月1日

1 施設の概要

(1)設置目的	高齢者の福祉の向上及びその介護者の負担の軽減を図る。		
(2)規模、開館日等	【規模】 延べ床面積 432.7㎡ 定員数 25人	【開館日等】 開館日 月～土曜日午前8時～午後6時 休館日 日曜日、年末年始	

2 指定管理者の概要

(1)指定管理者	社会福祉法人 吹田みどり福祉会					
(2)指定期間	平成31年4月1日～令和6年3月31日					
(3)選定方法	公募					
(4)指定管理者が行う業務内容	・通所の方法による入浴、食事の提供、機能訓練、介護方法の指導その他のサービスの提供に関する業務 ・利用の許可に関する業務 ・利用料金の設定及び徴収に関する業務 ・施設及び附属設備等の維持管理に関する業務					
(5)指定管理者の収支			令和2年度		令和3年度	
			計画	実施結果	計画	実施結果
	収入	介護報酬等 (円)	65,610,000	48,429,336	55,843,000	51,735,085
		その他 (円)	1,000,000	200,000	1,217,000	1,279,390
		合計 (円)	66,610,000	48,629,336	57,060,000	53,014,475
	支出	管理経費 (円)	53,852,000	52,369,645	55,116,000	55,110,775
		その他 (円)	0	234,949	0	0
合計 (円)		53,852,000	52,604,594	55,116,000	55,110,775	
収支差額 (円)		12,758,000	△ 3,975,258	1,944,000	△ 2,096,300	

3 施設の利用状況

利用状況を示す指標		令和2年度		令和3年度	
		計画	実施結果	計画	実施結果
1	延べ利用者数 (人)	6,630	5,183	6,396	5,719
2	稼働率 (%)	85.0	66.7	82.0	73.3

4 利用者ニーズの把握の状況

(1)把握方法	意見箱の設置、利用者・家族アンケートの実施、利用者との日々の会話から、ニーズを把握している。
(2)把握結果	サービスにおおむね満足する声をいただいている。 アンケートでは、連絡ノートに様子を詳しく書いてほしい、職員に名札を着用ほしい等の声があった。
(3)結果を受けての対応状況	毎日のミーティングで利用者の声を共有し、利用者の個性や体調を加味し、都度対応している。

5 管理運営状況に対する評価

項目	評価
(1)市民の平等な利用の確保	利用申し込み前に1日体験デイを実施しており、施設の実際の様子を感じてもらうことで、利用者確保に繋げている。 また、ホームページに曜日別の空き状況を掲載しており、施設利用を検討しやすいようにしている。
(2)施設の効用の発揮	利用者の体調や個性、好きなものに応じて、レクリエーション等を計画している。手芸の好きな利用者が施設で手芸の活動をしたのち家でマスクを作ってきたり、体を動かすゲームで身体機能を維持し、家族と散歩に行けるようになったりと、デイでの活動が家庭での生活に変化をもたらしている。
(3)管理を安定して行う人員、資産その他の経営規模及び能力	法令を遵守した人員体制となっている。また、新型コロナウイルス感染症に関する内容を中心に、すぐに現場で活用できる知識を学べる研修を多数受講している。 財政面に関しては、コロナ禍の利用控え等による減収が影響し、収支決算は赤字となった。しかしながら、法人内で連携を取り、サービスに支障を来すことなく、安定的に運営することができた。
(4)施設の管理経費の縮減	電気の消灯、印刷枚数削減に関する意識の向上、みどりのカーテンやサーキュレーターを用い空調設備の使用量の削減、自然光の利用による電気使用量の削減を実施している。
(5)その他	広報活動に積極的で、見る対象にとって有益な情報が分かりやすく掲載されている。特にホームページには、曜日別の空き状況や施設の様子、当月分の献立、デイサービスセンターの1日の流れが掲載されており、利用を検討している人にとって、施設を利用したときの様子がイメージしやすい。
(6)総合評価	協定書等をおおむね遵守し、施設の管理運営を行っていた。コロナ禍の利用控えとそれに伴う減収があったが、利用者とその家族に寄り添った、高質なサービスを提供していた。 今後の指定管理期間で、募集要項に記載している加算の取得について実施されたい。